

科学的思考の基盤【教 育 学】

担当教員	保坂 和貴	所 属	秋田大学教育文化学部 こども発達コース
対象学年/開講時期	第1学年/通年	単位数(時間数)	1単位(20時間)
履修の目的:これまで教育学が培ってきた理論枠組みや考え方を深く理解することによって、現代の教育が抱える諸問題に対して、自分なりの答えを導き出せるようになることを目指します。			
授業の形式: 講義、ワークショップ(グループ学習)、DVD視聴等			
成績評価の基準等: 試験と各授業の課題の評価を合算します。			

【教科書・参考図書】

教科書:使用しない 必要ときに適宜資料を配付します。

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回	「教育」は何のためにあるのか？		配付資料	保 坂
第2回	「学校」とはどういう場所なのか？		配付資料	保 坂
第3回	「先生」とは誰なのか？		配付資料	保 坂
第4回	「子ども」とはどのような存在か？		配付資料	保 坂
第5回	人はどのように学ぶのか？		配付資料	保 坂
第6回	人はどのように育つのか？		配付資料	保 坂
第7回	学ぶことと身体とはどんな関係があるのか？		配付資料	保 坂
第8回	学ぶことと道具とはどんな関係があるのか？		配付資料	保 坂
第9回	人はなぜ遊ぶのか？		配付資料	保 坂
第10回	未来の社会に求められる資質とは？		配付資料	保 坂
修 了 試 験				

学生へのメッセージ:「教育」は誰もが受けた経験があるからこそ、考え易いものでもあり、かつ誤解しやすいものでもあります。ワークショップ形式を取り入れながら、身体を通して「教育」を考え直す機会にしたいと思います。